

図書室だより

青少年センター図書室

TEL 27-2495 (平日)

TEL 27-3977 (土日)

10月27日～11月9日

読書週間 2014年標語 めぐるめぐる本の世界

☆読書週間とは☆

終戦まもない1947年(昭和22年)、まだ戦火のきずあとが至るところに残っているなかで「読書の力によって、平和な文化国家をつくろう」という決意のもと、出版社・取次会社・書店と公共図書館、そして新聞・放送のマスコミ機関も加わって、11月17日から、第1回『読書週間』が開催されました。

そのときの反響はすばらしく、翌年の第2回からは期間も10月27日～11月9日(文化の日を中心にした2週間)と定められ、この運動は全国に広がっていきました。



そして『読書週間』は、日本の国民的行事として定着し、日本は世界有数の「本を読む国民の国」になりました。

いま、電子メディアの発達によって、世界の情報伝達の流れは、大きく変容しようとしています。しかし、その使い手が人間であるかぎり、その本体の人間性を育て、かたちづくるのに、「本」が重要な役割を果たすことは変わりありません。

暮らしのスタイルに、人生設計のなかに、新しい感覚での「本とのつきあい方」をとりいれていきませんか。

青少年センター図書室では、期間中11月3日文化の日の図書フェスティバルを中心に、図書展示や古雑誌・古本リサイクル市なども開催いたしますのでご家族お誘い合わせの上ぜひご来場ください。

11月3日文化の日

図書フェスティバル

青少年センター会場

開館時間：午前9時から午後5時まで

○岸田典大氏による「絵本パフォーマンス」

午前10時30分から

○展示「昭和タイムトリップ展」

○大型絵本・しかけ絵本展示

○古雑誌リサイクルコーナー



総合福祉センター会場

開館時間：午前9時30分から午後1時まで

○子どもお楽しみコーナー

わなげ、縁日、くじ引き

昔のあそびなど

みんな遊びに
来てね!!



青少年センターからのお知らせ

～夜間プラネタリウム投映会～

「秋の星座とペガサス神話」

秋の日はつるべ落とし…といわれますが、そのとおり日も急に短くなってきました。秋の夜空の道案内役「秋の四辺形」のうち3つを含む星座、「ペガサス座」。英雄ペルセウスとともに冒険したペガサスにまつわる神話と、秋の夜空についてお話ししていきます。

晴天の場合は引き続き天文台で実際に星を観察しますのでぜひご参加ください。

とき 11月20日(木)

午後6時30分

ところ 青少年センター2階

※夜間プラネタリウム投映会、観望会は夜間開催のため、小・中学生のみでの参加の場合は保護者の同伴もしくは送迎が必要です。

※お問合せは

社会教育グループTEL 27-2495まで
お願いします。